

(4)行ってみたい また来たいまち

(4)－(i)魅力あふれる観光地づくり

現状 と 課題

本町は、浦富海岸、岩井温泉など自然の観光資源に恵まれ、それらを活用した観光業が営まれています。

平成22年10月、浦富海岸を含む山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟したことなどで、減少を続けていた観光客数も平成22年度には増加に転じました。

しかし、海水浴場や宿泊施設の利用者は依然として減少が続いており、観光施設の維持管理や宿泊施設への観光客の誘致が課題となっています。

基本的 な 方向

観光メニューやイベントを充実するとともに、観光PR媒体者や旅行代理店へ積極的に情報発信を行うなど、観光客の誘致を図ります。

また、町内の観光案内看板、案内所の整備や、観光客に対するおもてなしの心を醸成し、観光客がまた来たくくなるような受け入れ態勢を整えます。

施策 の 内容

①豊かな資源を活用した観光メニューの充実

◆浦富海岸を中心とした体験型・滞在型の観光メニューや浦富海岸元気フェスティバル、ジオウォークなどのイベントを充実させるため、実施団体の取り組みを支援します。

◆松葉がに、モサエビなどの地域食材を活用して、宿泊施設や飲食店などへの誘客を図ります。

②積極的な情報発信

◆岩美町関西事務所などを活用し、マスコミや旅行代理店などに情報提供を行い、県内外に本町の観光情報を発信します。

◆主に女性をターゲットとしたパンフレットなどを作成し、県内外のサービスエリアなどに配置して情報発信を行います。

◆町が参画している協議会などのキャラバンに積極的に参加し、情報発信を行います。

③受け入れ態勢の整備

◆渚交流館、山陰海岸学習館などの観光施設を核として、町内の観光施設が連携して観光客を受け入れるよう態勢を整備します。

◆案内看板、案内所及び観光施設を整備するとともに、観光事業者をはじめ、町民全体がおもてなしの心で観光客を受け入れる環境整備を行います。

◆浦富海岸の環境を守り、受け入れ態勢の充実を図るため、関係団体が行う清掃活動や観光施設の整備を支援します。

主な事業

施策の区分	5か年の主な事業
①豊かな資源を活用した観光メニューの充実	拡 体験型観光の充実 観光イベント(浦富海岸元気フェスティバル、ジオウォークなど)の実施
②積極的な情報発信	観光キャラバンの実施
	PR媒体を活用した情報発信
③受け入れ態勢の整備	観光施設の整備・支援
	拡 観光施設の連携促進

めざす目標

施策の区分	指標名	単位	現状	目標
			H22年度	H28年度
①豊かな資源を活用した観光メニューの充実	観光入込客数	千人	197	300
②積極的な情報発信				
③受け入れ態勢の整備				



(4)－(ii)山陰海岸ジオパークの活用

現状 と 課題

浦富海岸を含む山陰海岸ジオパークについては、関係団体と協力し、ジオパークを活用した地域の活性化や観光客の誘致に取り組んでいます。

今後も町民と一体となって、広域での連携を一層強め、観光や経済、教育など幅広い分野での活用を行っていく必要があります。

一方で、県外ではジオパークについての認知度がまだ低い状況にあります。

基本的 な 方向

関係団体と一体となって、ジオパークの認知度を高めるための取り組みを行うとともに、豊かな地域資源を活用して観光メニューを充実します。

また、観光客にとって満足度の高い観光地づくりをするため、町内の案内看板や観光施設の充実を図ります。

町内で実施されるジオパークに対する取り組みを支援し、地域の活性化を促進します。

また、浦富海岸や岩井温泉などのジオサイトとなっている観光素材や地域独自の生活や歴史などを活用し、観光客を誘致します。

施策 の 内容

①ジオパークを活用した地域の活性化

◆日本ジオパーク委員会や山陰海岸ジオパーク推進協議会と連携し、各種メディアを有効に活用し、情報発信を行います。

◆観光客の満足度を高め、リピーターにつなげるため、ジオパークを活用した体験・滞在型の観光メニューを充実します。

◆町内の団体が実施するジオパークの講習会や学習会などの開催を支援しジオパークについての知識を深めることで、地域への自信と誇りにつなげます。

◆ジオパークを活用した地域活動を支援し、地域の活性化や観光客の誘致を行います。



②ジオパークの保全と観光などへの活用

◆浦富海岸、岩井温泉などの豊かな自然に恵まれた山陰海岸ジオパークを保全し、案内看板を整備するなど観光客が満足できる環境を整備します。

◆観光事業者などの関係団体と連携を強化し、ジオパークの拠点施設である渚交流館や山陰海岸学習館を中心に案内所の整備やジオパークの解説ができる人材の育成支援など、観光客の受け入れ態勢を充実します。

◆ジオパークを活用した新たな商品を推奨品として認定し、商品のパッケージ作成支援など、地域産業の振興を支援します。



主な事業

施策の区分	5か年の主な事業
①ジオパークを活用した地域の活性化	PR媒体を活用した情報発信
	地域活動の取り組みの支援
②ジオパークの保全と観光などへの活用	ジオパーク推奨品のパッケージ作成の支援
	ジオパークガイド養成の支援

めざす目標

施策の区分	指標名	単位	現状	目標
			H22年度	H28年度
①ジオパークを活用した地域の活性化	町内のジオサイトを1箇所でも説明できる町民の割合	%	19.5	23
②ジオパークの保全と観光などへの活用				

